

課題名	12. ナシ大果生産のための優良花粉の確保
成果の要約	<p>大果生産には人工授粉が不可欠である。そこで、授粉に使用する花粉の適正な採取時期を明らかにした。新芽の花を供試し、堅い蕾の状態の花（ステージⅠ）、やや膨らんだ状態の花（ステージⅡ）、風船状に膨らんだ状態の花（ステージⅢ）、開花直後の花（ステージⅣ）、完全に開花した花（ステージⅤ）の5段階に分類し、それぞれの花蕾重、獲得される生薬量及び花粉発芽率について調査した。</p> <p>(1) 100花当りの花蕾重はステージⅤが重く、獲得される生薬量はステージⅢが最も多かった。  (2) 正常に開いた葯の割合ステージⅣとⅤが高かった。  (3) 花粉の発芽率はステージⅣが最も高かった。  (4) これらのことから優良な花粉を多く獲得するには開花直後の花を採取するのがよい。</p>
成績概要	<div data-bbox="274 666 1214 840" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">ステージⅠ      ステージⅡ      ステージⅢ      ステージⅣ      ステージⅤ</p> <p style="text-align: center;">図1 開花ステージの分類</p>

成  
績

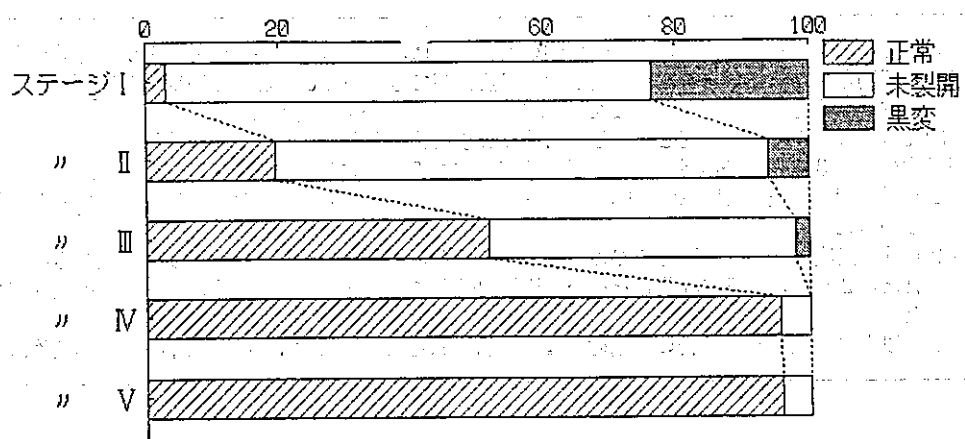


図2 開花ステージ別の開葯後の葯の状態

表1 開花ステージ別の獲得花粉量と発芽率

ステージ	花蕾重	生葯重	花粉発芽率
	g	g	%
I	8.76	1.46	6.8
II	10.78	1.62	62.3
III	12.63	1.73	72.6
IV	14.47	1.41	87.2
V	15.38	1.25	78.5

概  
要

(果樹試験場)

普及上の留意点